

# 防災意識を高めるプロジェクト



リーダー	4年	寺下	もも
副リーダー	2年	岩田	住香
	3年	岸	彩加
	3年	高路	美琴
	2年	弘家	旬朔
	2年	岡嶋	佑介
	2年	岸本	龍巳
	2年	田名後	翔大
	2年	村上	嘉美
	2年	村上	竜一
責任教職員		川瀬	正樹

## 目次

1. 活動目的
2. 活動内容
  - (1) イベント内容
  - (2) 防災士とは
3. SNS・ハンドブックについて
4. 今後の活動
5. まとめ

## 活動目的

プロジェクトの立ち上げから始動まで一人暮らしで災害が起こった時の不安知人が災害の被害者災害ボランティアに参加したことがある

防災について考え、活動で学んだことや得た知識を他の人にも伝えていきたいと思ったメンバーが集まりプロジェクト始動

### プロジェクトがめざすもの


- ① 防災意識を高める
- ② 災害時の対応を知識として身につける

## 活動内容

5月	
6月	zoom会議
7月	
8月	オンラインでイベントの打ち合わせ 8日 防災イベント中止
9月	
10月	イベント打ち合わせ
11月	7日オンライン防災イベント 14日対面・オンライン併用防災イベント
12月	ハンドブック作成
1月	Instagramで防災情報の投稿

## イベント内容

11/7 防災訓練をオンラインでyoutube配信



会場にいる防災士がAEDを使った心肺蘇生の実習



Acityニュースに掲載

イベントで行ったAED講習を糧に普通救命講習会に参加し実践



## 防災士とは

4名のメンバーが  
**防災士の資格**  
を取得

自分の命は自分で守る  
地域・職場で助け合  
被害拡大を防ぐ

日本 Bousaisai Organization  
**防災士証**  
裏記の者は、  
防災士であることを証します。  
特定非営利活動法人  
日本防災士機構  
会長 國松 孝次

## SIの活動

大規模災害では

「地域と1人暮らしをしている人との交流が  
なく防災情報の周知ができない」

することで楽しく知識を取り  
入れてもらうことができる

## 防災士登録カード

災害別に災害時にすべき行動を載せることでその時に合った対応ができるようにし、大学内の緊急用マップや備品設置場所などの地図や家族の連絡先を記入するカードを入れることで災害時や緊急時にも使用することができるハンドブックに

## 今後の活動

学生が防災に関する活動に参加しやすい体制を整えるためには...

- 学生が主体となって防災訓練を実施

**学生という立場を生かして  
地域と学生をつなぐ交流の場を作る**

- もし、災害が起こった時に率先して動いたり、周りに声をかけたいと思った。
- 災害が起きたときに対応できるように、荷物など準備したいと思った。

## まとめ

- ・ 地域の方の防災への取り組み方や防災に  
防災に関する知識を学ぶことができた
- ・ 防災士の方から直接話を聞くことができこれまでの  
考え方を変え視野を広げることができた

ご協力ありがとうございました

ご清聴ありがとうございました